

施設名・所在地・管理者名等

施設名	路線名	所在地	起点側	緯度	37° 21' 10.9"
				経度	139° 54' 54.2"
沼尾シェッド (フリガナ)ヌマオシェッド	町道沼尾線	福島県南会津郡下郷町大字小沼崎			
管理者名	点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
下郷町	2018.9.21	有	一般道	二次	高圧ケーブル 光ケーブル

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)		点検者	(株)東コンサルタント	点検責任者	橋本 秀喜		
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が 分かるように記載)	措置後の 判定区分	措置後に記録 変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主梁	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	写真1~4			
	横梁	II	ひびわれ、定着部ひびわ	写真5~7			
	頂版	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	写真8、写真9			
	壁・柱	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	写真10、写真11			
下部構造	受台	II	ひびわれ、うき	写真12			
	谷側・基礎	I					
支承部		I					
その他		I					

施設毎の健全性の診断(対策区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	経年劣化と思われる剥離・鉄筋露出等が確認され、特にA、Bタイプで損傷が多い状況であり、今後、第三者被害の恐れも考えられることから早めの補修が必要である。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)





建設年次	延長	幅員
1958年	189m	4~5.3m
		

※建設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造本体(主梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1</p>  <p>ひびわれ(Bタイプ)</p>	<p>上部構造本体(主梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真2</p>  <p>剥離・鉄筋露出(Aタイプ)</p>
<p>上部構造本体(主梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3</p>  <p>うき(Aタイプ)</p>	<p>上部構造本体(主梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真4</p>  <p>漏水(Dタイプ)</p>

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造本体(横梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真5</p>  <p>定着部ひびわれ(Aタイプ)</p>	<p>上部構造本体(横梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真6</p>  <p>定着部ボルト余長不足(Dタイプ)</p>
<p>上部構造本体(横梁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真7</p>  <p>剥離・鉄筋露出(Aタイプ)</p>	<p>下部構造本体(頂版)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真8</p>  <p>ひびわれ(Aタイプ)</p>

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造本体(頂版)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真9</p>  <p>うき(Bタイプ)</p>	<p>上部構造本体(柱)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真10</p>  <p>剥離・鉄筋露出(Aタイプ)</p>
<p>上部構造本体(柱)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真11</p>  <p>漏水(Dタイプ)</p>	<p>下部構造本体(受台)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真12</p>  <p>ひびわれ(Dタイプ)</p>